

2022. 8. 15

連日の猛暑、セミの声が谷津に響き、トンボやバッタが飛び交い、イネの間をメダカがスイスイ・・・にぎやかな里山の夏です。木陰に吹く風は涼しく、木の大切な役割を実感します。花の少ない時期ですが林縁のキツネノカミソリ、湿地のミソハギ、ミズタマソウ・・・がきれいに咲いています。



クサギ

芳香なクサギの花
クロアゲハが蜜を吸いにやってきます。



キツネノマゴ



ミズタマソウ



ヒメキンミズヒキ



クロアゲハ



飛んできます

ヤマトタマムシ



ミソハギ



センニンソウ



コバネイナゴ



オンブバッタ



アキノタムラソウ



コバギボウシ



キツネノカミソリ

<季節メモ> アカトンボ

赤いトンボが飛んでいます。赤いトンボはトンボ科の中の「アカネ属」という仲間です。アキアカネやナツアカネがその代表でアカトンボという種類のトンボはいません。あまり聞きなれないかもしれませんがそれぞれに名前があります。ヤゴは小川や田んぼにすんでいて、7月頃成虫(トンボ)になります。このころはまだ赤くありません。アキアカネは暑さに弱いので夏の間は涼しい山へ上がり、秋涼しくなると平野に戻ってきて産卵します。このころになるとオスの体は赤くなりますがメスはそれほど赤くなりません。アカトンボの中でも赤くならないもの、また「アカネ属」でなくても赤いトンボがいます。

堂谷津の里でよくみられるアカトンボの仲間



ノシメトンボ



ナツアカネ



アキアカネ



マユタテアカネ

翅と胸でチェック!